



ブルーベリー摘み取り交流会

7月12日、留学生6名を招き、15名でブルーベリー摘み取り交流会を開催しました。「高橋つみとり園」のたわわに実るブルーベリーに驚きながら、甘い実もあれば、甘酸っぱい実もあり、美味しいブルーベリーの摘み取りを楽しみました。それからしんまちに移動し、留学生たちは「富谷宿」を見学し、「とみやど 街仲食堂本店 by ジーバーFOOD」で、手づくりおにぎりとお汁をいただきました。

今回参加した留学生のほとんどが日本語で会話できたため、話が弾み、一層友好を深めることが出来ました。留学生の中には、10月の街道まつりに参加してみたいと、早速、スケジュールに書き込んでいました。

【参加した留学生の感想】(抜粋)

- ・今日はとても面白かった活動だったと感じました。自然に触れることができ、とても嬉しかったです。次回の活動も楽しみにしています。
- ・富谷がブルーベリーの産地って始めてわかりました！それから元の醤油屋と富谷宿を見学し、気付かなかった文化財や産業がたくさん存在していると感じました。
- ・ブルーベリーがおいしくて、夢中になって食べてしまいました！お昼にいただいたおにぎりもととてもおいしかったです！とても楽しく、あっという間に時間が過ぎました。
- ・友好協会の皆様のおもてなしに感動しました。日本文化に触れる本当に貴重な機会になりました。これからも中日友好がずっと続きますように！こうした民間交流って本当に素敵ですね。
- ・皆様と楽しく交流し、お話を伺うことができ、大変勉強になりました。富谷市の歴史や文化、落ち着いた雰囲気に改めて触れることができ、とても充実した一日となりました。
- ・このような交流活動は、お互いを理解する良い機会になると思いますし、友情を深めるうえでもとても意義があると感じました。また機会があれば、ぜひ参加したいと思います。

